

大田区自立支援協議会 防災・あんしん部会議事録

文責：近藤委員（事務局一部修正）

(1) 会議の名称	大田区自立支援協議会 第10回 防災・あんしん部会				
(2) 開催日時	令和6年8月7日（水） 13:30 ～ 15:30				
(3) 開催場所	障がい者総合サポートセンター A棟3階 集会室1、2				
(4) 出席した 委員、事務局等	委 員 （部会長：志村 陽子） <敬称略>				
	蛭子 明子	山内 京子	小池 美津代	栗田 修平	生駒 友一
	北畠 拓也	石塚 由江	西條 由美子	近藤 博子	栈敷 洋子
	窪田 千亜紀				
	事務局：馬場 聡子、秋山 仁志、上玉利 芳綱				
1 連絡・確認事項					
(1) 司会・書記の確認（司会：事務局、書記：近藤委員）					
(2) 参加者・配布資料の確認					
欠席者 名川委員、福田委員、宇田尻委員、一色委員					
2 前回の振り返り					
第9回専門部会の議事録 ご意見カード集約					
3 議題					
(1) あんしんカフェの実施について					
開催日時は、9月4日（水）13:30~15:30					
<ul style="list-style-type: none"> ・あまりハードルを高くしないで出来るものがないのではないかと。キーワードだけ決めて、各々が話をする中で「そういえばこんなこと…」という感じで話すと話しやすいのではないかと。 ・メールで送付された「あんしんカフェ」のチラシを開けなかったため、自分の友人などに声掛けが出来ていない。申し込み締め切りを教えて欲しい。 →締め切りは7月末までだが、8/19の作業部会時に参加者を集約する。参加希望者がいれば、まだ追加可能なのでお誘いいただいて構わない。 ・カフェのスタート時には、ご自身の地域や自己紹介から始めると良い雰囲気になるのではないかと。この時間を丁寧に行うと次の話へうまくつながられる。ファシリテーターがうまく進行することが大切。 ・前回のカフェは自己紹介が大半を占めてしまい本題が話せなかった。時間配分をきちんとしていた方は良いのではないかと。 ・今年度の大きなイベントになるので、参加しなかった方にも分かるようきちんと記録を残せるようにした方が良い。 ・誰もが話しやすい雰囲気を作れるようにリーダー的な方がいると良い。共通して話せる話題提供などに気をつける。 ・カフェを始める前に「この場所は、安全・安心な場である」ことを共有することが大切。自己紹介などの時間は決めておく。わがまち自慢などは、時間が経ってから話せるようになるので、食べ物の話からが良いのではないかと。記録者だけが記録を担当すると、記録者 					

は話に参加できず不消化で終わるのではないか。IC レコーダーなどを使うといいかもしれない。

- ・ルールについて、以前のカフェで使用したルールについて、自己紹介の仕方（1分自己紹介）などを確認した。ファシリテーターについても別のワークショップに参加した時のやり方についての報告があった。
- ・グルーピングについて、調布地域・大森地域・蒲田地域・糀谷地域・池上地域・矢口地域など細かく分けることもできるのではないか。
- ・サービス事業所や自治会・町会にも声をかけるか。
- ・カフェのスタート時は、「あそこのお店美味しいね。でも、段差があるから入りづらいよね…」のような話から入り、「そういえば…」というような話の展開に繋がってけると良い。参加者がいろいろな想像をしながら話しやすい雰囲気作りができると良い。作業部会の時にグルーピングを検討する。1グループ4～5人が妥当か。

4 委員及び各関係機関からの情報共有

(1) 志村部会長より

- ・避難行動要支援対策連絡会議の報告について

避難行動計画は地域によって差はあるが、各々が作成して試みるのが大事。作成の際に補助が入る場合は、かなりハードな人と決められている。地域とつながることが難しい時や個別に作る時など専用の窓口があると良いかもしれない。(民生委員とのマッチング等)

→ (蛭子委員) 個別の避難計画を作成した方がいいということを知らない人は多い。民生委員が誰か知らない人も多く、施設などでも説明してから作成してみるのも大切。

(2) 事務局からの連絡事項

- ・大田区自立支援協議会設置要綱改正について
- ・第8・9回運営会議報告
- ・ヘルプカード配布状況報告と追加作成について

よく活用されており、残り 7,000 個程度。2年ごとに予算化して作成している。来年度(令和7年度)作成予定。

- ・矢口特別支援学校福祉避難所開設訓練の報告と感想(栗田委員、蛭子委員より)

太陽光発電など、最新のものを備えているところは、素晴らしい。やれる人だけで避難所開設ができるところが素晴らしい。避難所開設訓練をしていないところもある。聴覚障がいに関する話はなかったが、先生の中に手話のできる先生がいた。オムツ交換ができる場所も大事。食事を作った時間と廃棄した時間を記入できる食器があった。

- ・大田区防災訓練について

(3) ご意見カードの記入

※次回の日程

作業部会：令和6年8月19日(月)13時30分～15時 さぼーとぴあA棟3階集会室2

あんしんカフェ準備(ファシリテーター・事務局)

専門部会：令和6年9月4日(水)13時30分～15時30分 さぼーとぴあA棟5階多目的室